

令和6年7月30日
支援教育課
学務課

小学校特別支援学級（知的障害学級）連合運動会の見直しについて

1 主旨

小学校特別支援学級（知的障害学級）に在籍する児童を対象とした小学校特別支援学級（知的障害学級）連合運動会の今年度の中止と今後の対応を取りまとめたので報告する。

2 連合運動会の概要等

(1) 事業開始の経緯及び目的

当連合運動会は、昭和36年（1961年）に当時の世田谷区特殊学級担任連絡協議会が開始した行事である。新型コロナウイルス感染症の流行の影響で令和2年から3年まで休止としていたが、現在は小学校特別支援学級（知的障害学級）の児童相互の親睦を深めるとともに、一人ひとりの児童が、身体を動かす楽しさを味わうことを目的に実施している。

(2) 実施主体

世田谷区立小中学校特別支援学級設置校長会、世田谷区教育委員会

(3) 今年度の開催計画

① 開催日時

令和6年10月16日（水）

午前の部 9時10分～10時50分（8校）

午後の部 12時30分～14時10分（9校）

② 会場

区立大蔵総合運動場

③ 参加児童数

小学校特別支援学級（知的障害学級）に在籍する児童 380名

3 今年度の中止を決定するまでの経過

(1) これまでにも、秋の開催で在籍校での運動会など他の行事と近く、準備や練習が児童の負担になっていることや、前半と後半の2部制であり、児童間の交流が十分に図ることができないといった課題があった。

(2) 今年度、学校と会場間の移動用のバス（21台）を借り上げる委託契約の入札を行ったが、不調となった。

事業者2社に照会したところ、移動教室や観光などによるバスの需要の急増と、バス運転手の高齢化や働き方改革関連法施行に伴う時間外労働の上限規制によりバス運転手の確保が困難となったためと判明した。

- (3) バスの台数を半数（10台）程度にし、午前の部と午後の部でピストン輸送を行うことや、開催時期をバスの需要が減少する冬季にずらすことを検討したが、バスや会場の確保が困難であった。

保護者の送迎によらない公共交通機関を利用した学校の引率による実施もふくめ、世田谷区立小中学校特別支援学級設置校長会において検討した結果、各学校が児童を安全に引率することは困難であると判断し、中止と決定した。

4 来年度以降の対応

児童や教員の負担や児童間の交流時間の短さ等の課題を踏まえるとともに、次年度以降もバスの確保が困難である見通しの中で、保護者や教員の引率などの新たな負担を生じさせない形で実施することができないことから、世田谷区立小中学校特別支援学級設置校長会において廃止と決定した。

今後、教育委員会は、各校による近隣校の児童との親睦を深める交流の充実に向けた取り組みを支援していく。

5 今後のスケジュール（予定）

令和6年8月 各学校より保護者へ周知を行う。